

衆議院小選挙区選出議員選挙 選挙公報

神奈川県選挙管理委員会



自民党公認
中山
のりひろ
公明党推薦

成長の感動と安心を すべての皆様へ。

家計へ、貸金へ、地域へもつと広がり、経済・社会の好循環を実現したい。生産者、中小企業の方々、会社員、パートの皆様、投資家へ。父、母へ。年金を受給されている方、将来を担う若い人達へ。街の商店主、社会保障や教育を担っている方、研究者、世界市場の最前線のひとへ。被災された方、障がいのある方。ボランティアの方へ。すべての人達へ、心地よい日常が続くように。魅力ある未来を展開するチャレンジに、全力で臨みます。

「経済政策、規制改革」

本格的な成長軌道で巡航速度を。雇用・賃金、地域経済への波及促進。若者・女性・高齢者の力が発揮できる社会へ。生活空間である商店街の活性化、地域に躍動感(ローカル・アベニミクス)を。

「女性政策」

様々な人生のステージで意欲と能力が発揮できる仕事と家庭の両立支援。

「外交・安全保障」

主権と領土・領海をきざんと守る。外国漁船の不法行為に対し監視・取締体制の強化。サイバーセキュリティの確立。拉致被害者全員の早期帰国を実現。

「政治・行政改革」

既得権は通用しない。無駄をなくす。道州制の導入に向け、身近な基礎自治体の機能強化。

「国際競争、クールジャパン」

国家戦略特区の実現、空港アクセス向上。ジャパン・ブランド、メディア芸術の魅力を発信。国際金融センターとして金融資本市場の構築。



「教育・科学技術」

教育は日本の生命線。多様な専門性を持つ地域スタッフが参加し、学校改革。幼児教育の無償化、大学奨学金の充実。世界最高水準の研究支援を。2020年東京オリンピック・パラリンピック開催とともに、文化芸術立国へ。

「年金、医療、介護、子育て(社会保障)」

人口変化に際した社会保障制度を構築し、真に必要なサービスを充実。医療従事者の人材確保・介護・障がい者福祉サービスを担う方々の処遇向上。エボラ出血熱、デング熱等感染症への万全な対策。

「東日本大震災からの復興」

住宅再建支援の加速、被災者の方々が生活の見通しを持てるように。国が前面に立ち、福島第一原発を廃炉。

「多摩・麻生区」

新百合ヶ丘・あざみ野間の地下鉄延伸。多摩川流域の環境整備。生活道路、通学路等の安全対策強化。

「エネルギー・環境」

世界をリードするモデルの構築。徹底した省エネルギー、再生可能エネルギーの導入。電力システム改革。原発依存度を極限的に低減。近隣国からのPM2.5に対し多国間で協力。

「都市農業」

都市空間の農地を維持。瀬とした国へ、時代に合わせて。

「憲法」

集団的自衛権行使容認の「閣議決定」の撤回を求め、憲法9条を生かした外交で、紛争を話し合いで解決する北東アジアの平和の枠組みをつくり出す。国民の目・口をふさぎ、戦争に動員する特定秘密保護法は撤廃させます。

「プロフィール」

昭和43年 兵庫県生まれ
早稲田大学大学院中退。
証券会社に金融市場分析、国債・金融デリバティブのディーラーを経て、代議士秘書。
平成21年、公明党にて衆議院選挙出馬。
平成24年、衆議院初当選。
平成26年、衆議院内閣委員、財務金融委員。
自民党財務金融副委員長、財政・金融・証券関係団体副委員長、金融調査会事務局長。
【主な活動】
都市農業研究会、国民医療を守る議員の会、社会保障制度議員連盟、幼児教育議員連盟、全国保育関係議員連盟、障がい者スポーツパラスポーツ推進議員連盟、拉致救出議員連盟、FCV(燃料電池車)を中心とした水素社会実現を促進する議員連盟、国際観光産業振興議員連盟、自動車整備議員連盟、賃貸住宅対策議員連盟、インターネットメディア活用推進議員連盟、証券市場育成等議員連盟、等にて活動。
家族は妻と愛犬。趣味はテニス、料理。

肝心なことを
きちんとする政治

日本の未来をつくるために、 本気の改革実行します!

- ① 原発に頼らない
新しいエネルギー戦略の立案
- ② 福島の復興と原発事故収束を最優先に
- ③ 経済成長戦略
- ④ 地方分権改革と国会改革を柱とする
新しい制度の設計
- ⑤ 行財政改革の徹底
- ⑥ 教育改革



日本の未来をつくる!

今、日本は課題先進国として、世界中のどの国も経験したことのない多くの課題に直面しています。原発再稼働、長期的なエネルギーの安定的確保、福島の復興と原発事故収束、長期的な経済停滞、地方の衰退など。これらの課題を解決し、日本の未来をつくるために本気の改革を実行します。

椎名つよしは、霞ヶ関・永田町・大企業の強固な結びつきにより導かれる国民不在の政治を打ちこわし、地元で聞いた声を国会に反映させ、現場感を持って充実した議論を行う真の国民主導の政治を実現してまいります。

また、近視眼的なポピュリズムに安易にくみせず、50年後も国民一人一人が多様な幸せを享受することができる政治を実現するため、大局観を持って中長期的なビジョンを提示してまいります。

椎名つよし・プロフィール

1975年11月20日生まれ
桐蔭学園高校(理数科)卒業
東京大学法学部卒業
ロンドン・スクール・オブ・エコノミクス大学院修了
コロンビア大学国際・公共政策大学院修了

2002年 弁護士登録
2011年 経営コンサルタントに転職
2012年 国会事故調にて、原発事故調査に従事
2012年 総選挙で衆議院議員に初当選
エネルギー改革、規制改革、地方分権改革、外交・安全保障などに取り組む。
現在、維新の党財務副局長。



維新の党公認
椎名
つよし

消費税10%先送りではなく、きっぱり中止を

安倍政権と対決
日本共産党への
ご支持を

消費税に頼らない 2つの改革

日本共産党は、消費税に頼らない、暮らしと経済を立て直す2つの改革を提案しています。

- ① 富裕層や大企業への成分の負担を求め、税制改革。
- ② 大企業の内部留保285兆円の一部を活用し所得を増やす経済改革。

この2つの改革をすすめる、社会保障の財源確保と財政再建をはかります。

暮らし第一で 経済を立て直す 3つの提案

- ① 人間らしく働ける雇用のルールをつくる
- ② 社会保障切り捨てから充実へ
- ③ TPPからの撤退、日本の農業の再生、中小企業の振興

「海外で戦争する国づくり」やめ 憲法9条を生かした平和外交を

集団的自衛権行使容認の「閣議決定」の撤回を求め、憲法9条を生かした外交で、紛争を話し合いで解決する北東アジアの平和の枠組みをつくり出す。国民の目・口をふさぎ、戦争に動員する特定秘密保護法は撤廃させます。

再稼働ストップ 「原発ゼロの日本へ」

福島第一原発事故で、原発と人類は共存できないことが明らかになりました。1年以上も原発ゼロで乗り切りました。原発に頼らず、再生可能エネルギーへ転換します。

金権政治ノ一、政党助成金廃止

「カネ」で政治をゆがめる自民党が、国民の声で政治を動かす日本共産党か、自共対決は鮮明。共産党以外が受けとっている企業・団体献金禁止、政党助成金廃止で、国民の声が生きる政治をつくり出す。

消費税に頼らない 2つの改革

日本共産党は、消費税に頼らない、暮らしと経済を立て直す2つの改革を提案しています。

- ① 富裕層や大企業への成分の負担を求め、税制改革。
- ② 大企業の内部留保285兆円の一部を活用し所得を増やす経済改革。

この2つの改革をすすめる、社会保障の財源確保と財政再建をはかります。

暮らし第一で 経済を立て直す 3つの提案

- ① 人間らしく働ける雇用のルールをつくる
- ② 社会保障切り捨てから充実へ
- ③ TPPからの撤退、日本の農業の再生、中小企業の振興

「海外で戦争する国づくり」やめ 憲法9条を生かした平和外交を

集団的自衛権行使容認の「閣議決定」の撤回を求め、憲法9条を生かした外交で、紛争を話し合いで解決する北東アジアの平和の枠組みをつくり出す。国民の目・口をふさぎ、戦争に動員する特定秘密保護法は撤廃させます。

再稼働ストップ 「原発ゼロの日本へ」

福島第一原発事故で、原発と人類は共存できないことが明らかになりました。1年以上も原発ゼロで乗り切りました。原発に頼らず、再生可能エネルギーへ転換します。

金権政治ノ一、政党助成金廃止

「カネ」で政治をゆがめる自民党が、国民の声で政治を動かす日本共産党か、自共対決は鮮明。共産党以外が受けとっている企業・団体献金禁止、政党助成金廃止で、国民の声が生きる政治をつくり出す。



日本共産党
ほりよし
ぐち望
堀口のぞむ

国民を裏切る政治から、国民の声が生きる政治を

衆議院小選挙区選出議員選挙 選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

未来への責任を果たす!!



- 東北の再生なくして日本の再生なし!
- 2030年代原発ゼロ社会をめざす!
原発の新設、増設は行わず、40年運転制限を厳格に適用します。
- デフレを脱却し活力を取り戻す!
「グリーン」「ライフ」「農林水産」を3本柱に日本再生戦略を推進し、新たな雇用を創出します。
- 国会議員の定数を削減する!
- 道州制実現をめざす!
- セーフティーネットを充実させる!
最低保障年金の創設など、年金制度改革を推進します。
- 領土・領海を守り、拉致問題を解決する!

facebook <https://www.facebook.com/103hirofumiryu>

人づくりなくして国づくりなし

笠ひろふみプロフィール

1965年	1月3日生まれ 49歳
1983年	福岡県立修猷館高校 卒業
1989年	慶應義塾大学文学部 卒業
同年	テレビ朝日入社
	報道局政治部記者
2003年 11月	衆議院議員初当選
2005年 9月	衆議院議員(2期目)当選
2008年 4月	民主党神奈川県連代表(3期務める)
2009年 8月	衆議院議員(3期目)当選
2010年 9月	文部科学大臣政務官
2012年 4月	党総括副幹事長
2012年 10月	文部科学副大臣
2012年 12月	衆議院議員(4期目)当選
2013年 1月	文部科学委員会筆頭理事
2013年 6月	党幹事長代理
2013年 9月	党ネクスト文部科学大臣
2014年 9月	議院運営委員会筆頭理事 党国会対策委員会筆頭副委員長

- 川崎市麻生区 在住
- 好きな言葉 “天命を信じて人事を尽くす”

神奈川県第9区選挙区(多摩区・麻生区)

笠ひろふみの決意

www.ryu-h.net

党利党略の“大義なき解散”に象徴されるように現在の安倍政権には巨大与党のおごりが感じられます。自民党の“一強多弱”の状況が続けば、国民生活の安心を取り戻すことはできません。今こそ、強い野党が必要です。“一強”に待ったをかけ、政治に緊張感を取り戻していく力を貸して下さい。私も4期11年余、政府与党、野党の立場で多くの仕事をさせて頂きました。反省・教訓も含めて様々な経験を積み重ねることができました。私たち世代が中核となり、近い将来政権を担うという覚悟で行動していくことをお約束します。



元文部科学副大臣
民主党公認
笠ひろふみ

投票日 12月14日(日)

投票時間 午前7時から午後8時まで

◎衆議院小選挙区選出議員選挙

投票用紙(ピンク色)には、候補者1人の氏名を記入します。

◎衆議院比例代表選出議員選挙

投票用紙(うぐいす色)には、名簿届出政党等の名称を1つ記入します。

◎最高裁判所裁判官国民審査

投票用紙(白色)には、やめさせた方がよいと思う裁判官については、氏名の上の欄に×を書きます。

やめさせなくてよいと思う裁判官については、何も書かないでください。

投票日に、投票所に行けない方は、期日前投票又は不在者投票をご利用ください。